



AGRICULTURE

We will work on a new agricultural method that utilizes the power of wool.



SUITS/MATERIAL

We sell a variety of eco-friendly wool textile products and reuse them in agriculture.

WOOL NO HATAKE®

「ウールの畑」プロジェクト



6TH INDUSTRY

We will make the agricultural products brought by wool into the sixth industry and provide a new food culture.



GREEN GIFT

The wool provided by you will finally be reborn as a green gift.

W O O L N O H A T A K E ™

「ウールの畑」プロジェクト

ウールは紡いで糸にし、染めて、織物にする。それが最良の利用法であると長らく考えられてきました。しかし御幸毛織の実験から、ウールは土中の微生物によって生分解され、分解された成分は植物の大切な栄養として土に戻ります。我々が扱っているウールは植物の生育への関わりに重要であることなど、従来とは全く異なる活用の可能性があることが分かってきました。

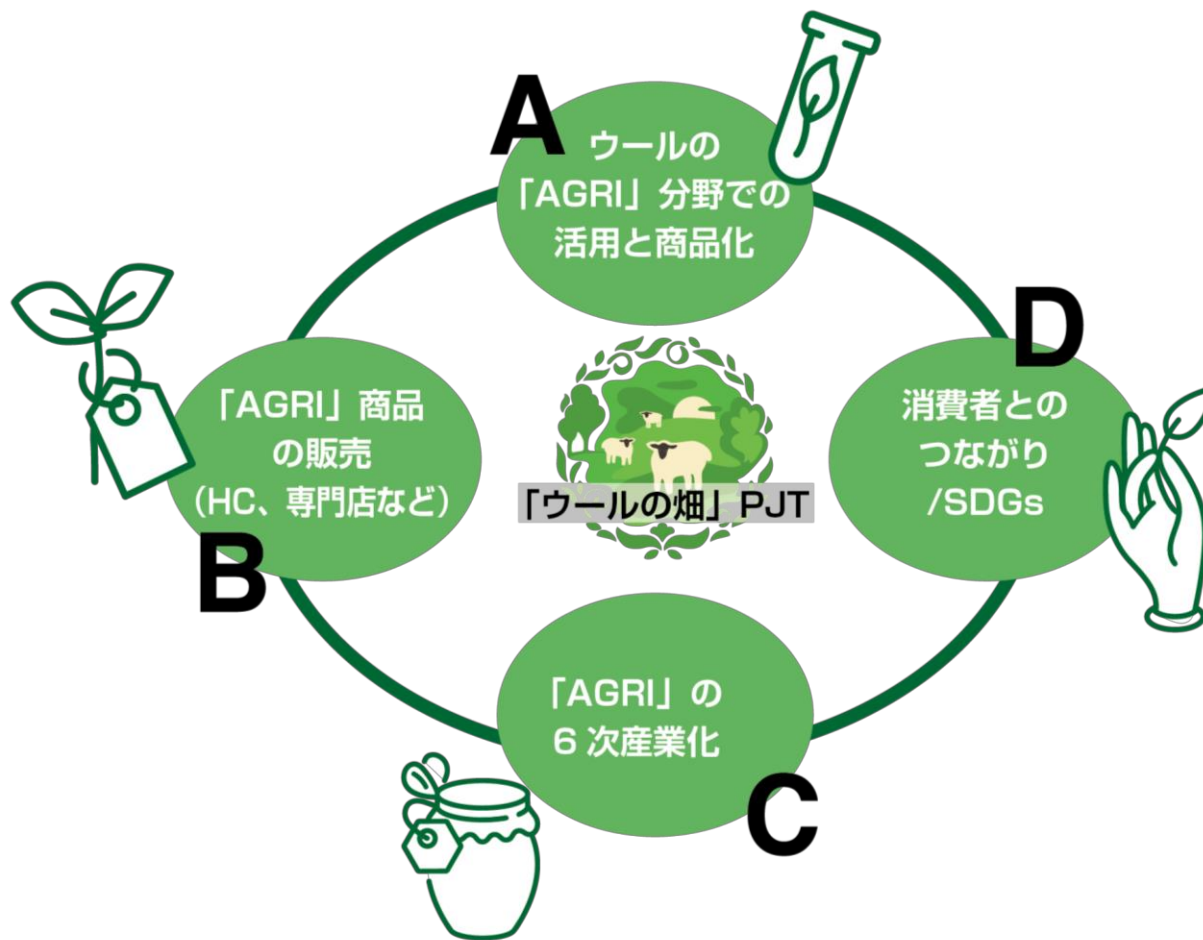
「ウールの畑」プロジェクトの目的は、こうしたウールの新たな可能性を人のライフサイクルの様々な場面に関りながらビジネスにつなげることです。まずは「繊維」と「AGRI」をつなげる地球に優しいビジネスモデルを育てたいと思います。また「ウールの活用」をキーワードとして様々な可能性を探っていきます。



「ウールの畑」プロジェクト

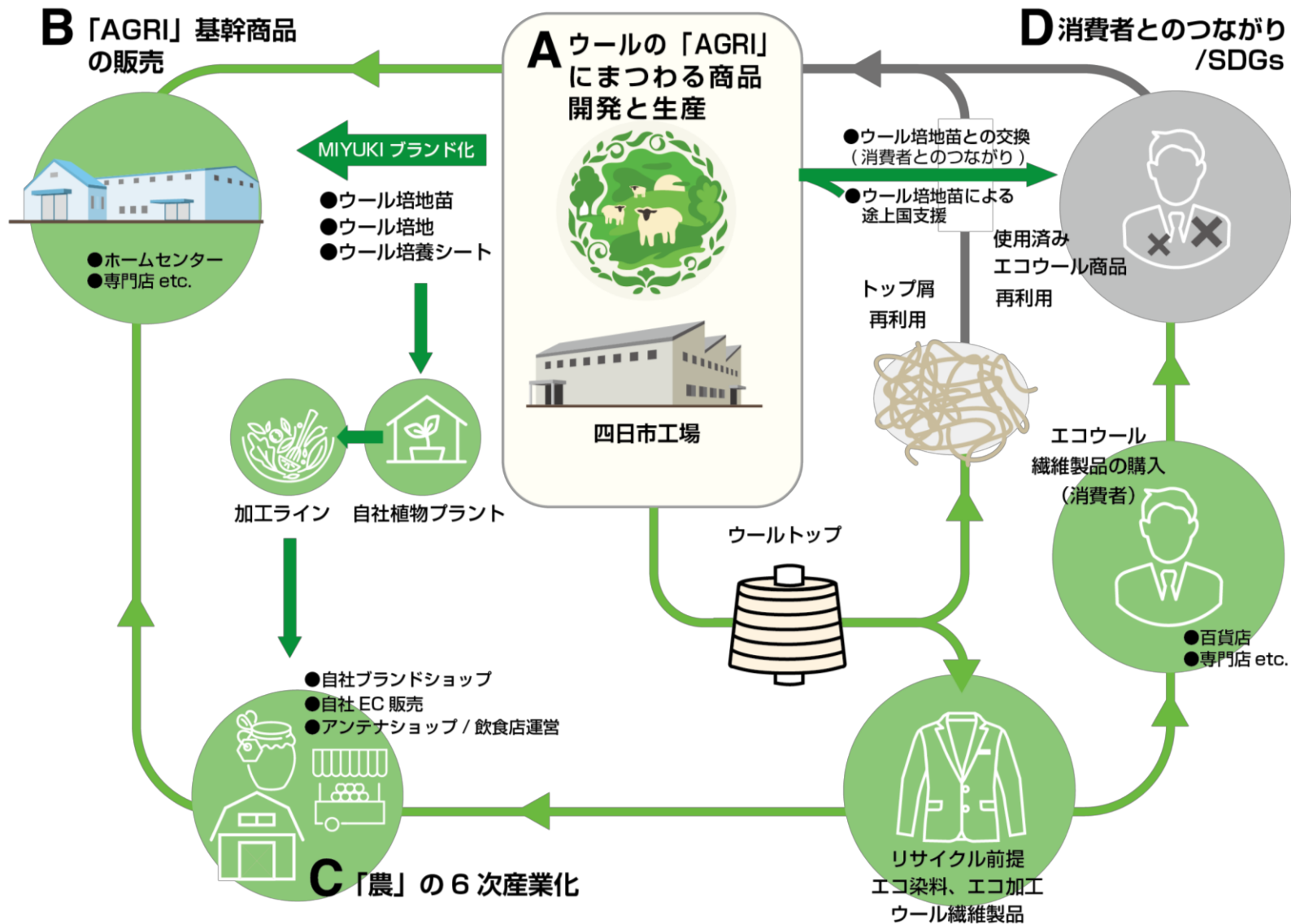
プロジェクトの
アウトライン

「ウールの畑」プロジェクトのポイントは、下図の4つの要素を組み込んだ、新たなビジネスのサイクルを回していくこと。



- A. ウールを活用した「AGRI」にまつわる開発を進め商品化する
- B. 開発商品（基本商材）の販売チャネルを構築する
- C. 基本商材を活用し、二次加工品の製造 / 販売を自社ルートでも進める
- D. 「消費者とのつながり」「SDGs」を念頭に、リサイクルの輪を構築する

02



A→B

商品化→販売
(IMAGE)

ウールトップ屑、使用済みスーツなどのリサイクルウールを「ウール培地」や「ウール培養シート」としてリサイクル商品化します。この基本商材を御幸毛織のリサイクル商品として商標化（ブランド化）しホームセンターや病院、学校教材用に販売します。



使用済スーツの再利用
*リサイクル前提原料使用



トップ屑の再利用

四日市工場でのリサイクル商品化と商標化 (リサイクルブランド化)



●ウール培地



●ウール培地苗

広報活動 地域イベント出展 / 地場産業支援組織活用 など



- ホームセンター
- 植物専門店



- 学校、公的機関など



- 病院、介護施設など